

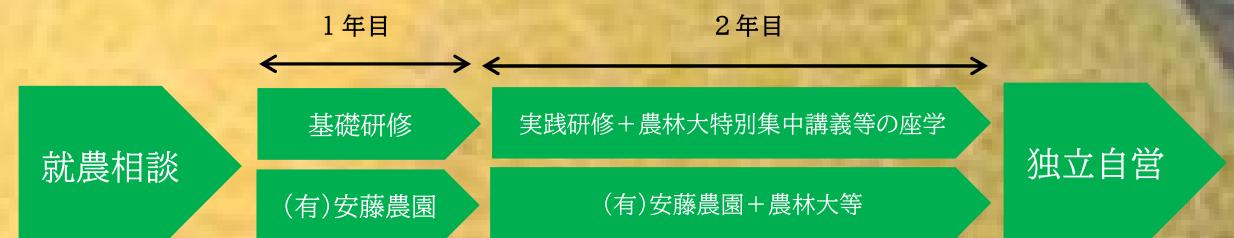
メロン（ゴールデンパール）就農パッケージ

松江市は
あなたの
やる気を
応援します

ゴールデンパールは島根県で開発された品種で、黄色い果皮とろけるような甘い果肉が特徴のメロンです。

松江市では、3経営体が「松江ゴールデンパールメロン研究会」を結成し、ブランド力向上や担い手の育成に取り組んでいます。

就農までの流れ



研修1年目は生産者指導の下、メロンの栽培技術を学びます。
2年目はハウス1棟を管理することにより実践的な研修を行います。また、農林大等の講義を活用し、農業の基礎や経営について学びます。

経営モデル

【設備投資の例】

パイプハウス	2550万円	運搬車	50万円
作業小屋	260万円	動力噴霧器	40万円
トラクター	230万円	軽トラック	100万円

設備投資額
約3230万円

設備投資額の1/2相当（約1,610万円）に青年等就農資金※を活用した場合、月々の返済額は約13万円 ※据置期間なし、償還期間10年

1～4年目

1年目に土地を取得。メロンの栽培に必要なハウスを建て、土づくりをします。

メロンの種または苗は、研修先の安藤農園から購入します。出荷物も、同園を通じて、県内外で販売します。

メロン収穫後のハウスを利用し、ミニトマトやいちごを栽培します。

5年目～

経営形態 家族経営（1.5人+臨時雇用1名）

経営規模 栽培ハウス：9棟（18.9a）

農業所得

売上：927万円 経費：567万円 所得：360万円

年間総労働時間 2940hr ※うち季節雇用146hr

※就農5年後のモデルであり、所得を保障するものではありません。

※設備投資には補助事業が活用できる場合があります。

※農業経営においては、天候等の気象条件や技術レベル、資材価格の変動等によりこれらの値は変わります。

品目・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ゴールデンパール+ミニトマト (1年2作)	ゴールデンパール		○	△			■■						3棟
ゴールデンパール+ミニトマト (1年2作)	ゴールデンパール		○	△			■■						3棟
ゴールデンパール+イチゴ+ミニトマト (2年3作)		ゴールデンパール	○	△			■■	■		△			3棟